



TRACK ROAD MUFFLER (UP TYPE)

取扱説明書

(J M C A 認定)

商品番号 : 04 02 264
適応車種 : ホンダ モンキー・ゴリラ
フレーム番号: Z50J-1300017 ~
AB27-1000001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付けできませんのでご注意下さい。

モンキー B A J A はカウルと干渉するため取り付けできません。

当社製オイルキャッチリターンタンクとの同時装着はできません。

当社製サイドカバー (09 - 09 - 032) との同時装着はできません。

当社製シートカウルはウインカーが干渉するため、同時装着はできません。

スーパーロングストローク (54 mm) 仕様車は、シリンダー長が異なるため取り付け出来ません。

⚠ 注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジンおよびマフラーが冷えている時) に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・マフラーを水洗いする場合は、必ず冷間時 (マフラーが冷えている時) に行ってください。
(マフラーのヒビ割れの原因となります。)
- ・車両を駐停車する場合は、歩行者、走行車両等がマフラー等に接触しない場所に止めるよう心掛けて下さい。
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
- ・J M C A カードに明記している規定値は、エンジンがノーマルの状態での規定値です。エンジンパーツを交換及び改造している車両は、J M C A 認定外になります。また、マフラーを分解、加工、改造した場合も J M C A 認定外になります。



警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・エンジン回転中は、マフラー出口を絶対にのぞかないで下さい。
(一酸化炭素中毒、失明等の恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前に必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上に車体をバンクさせない様な走行を心掛けて下さい。
(転倒につながる恐れがあります。)
- ・エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対に置かないで下さい。
(火災につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。
(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



番号	商品内容	数量
1	エキゾーストパイプ	1
2	サイレンサー	1
3	サイレンサーステー	1
4	ピボットナット	1
5	フランジソケットキャップスクリュー 8 × 16	2
6	フランジソケットキャップスクリュー 8 × 20	1
7	フランジナット 8 mm	2
8	クランプバンド	1
9	エキゾーストパイプガasket	1
10	Lレンチ 6 mm	1
11	プレーンワッシャ 8 mm	2
	J M C Aカード	1

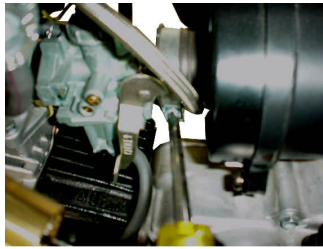
～取 り 付 け 要 領～

1. キット内容をご確認下さい。
2. 作業に適した工具を用意し、車両をメンテナンススタンド等でしっかりと安定させます。
3. STDマフラーを取り外します。
注意：必ず冷間時に行って下さい。

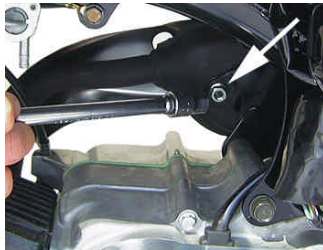
- a. エアクリーナーステー部のボルトを取り外します。



- b. キャブレターとエアークリーナーとをクランプしているバンドを緩め、エアークリーナーを取り外します。



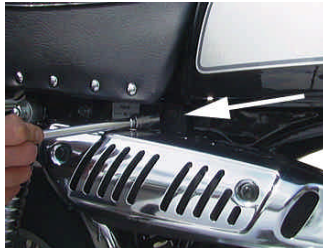
- c. マフラー本体裏側に止まっているナットを取り外します。



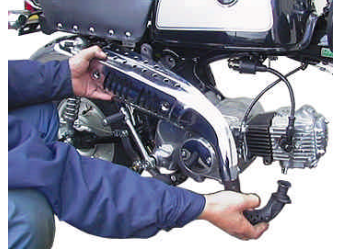
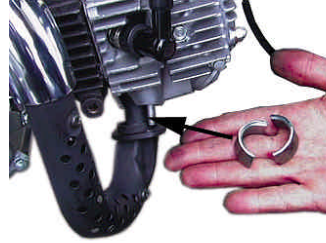
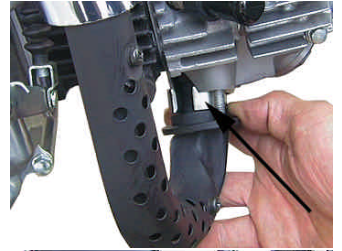
- d. EXパイプ部のナット2個を取り外します。



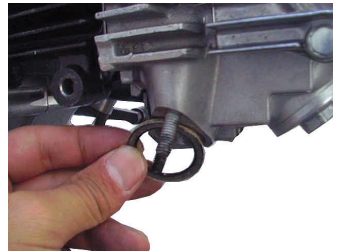
- e. マフラー本体を止めている六角ボルトを取り外します。



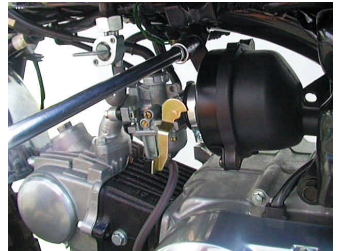
- f. フランジのカラー2個を取り外し、外側に引く様にしてマフラーを車体から取り外します。



- g. EXポート部に入っている古いエキゾーストガスケットを外します。



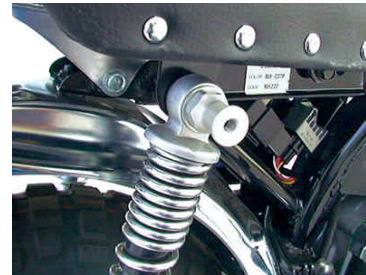
- h. 取り外したエアークリーナーを、取り外しと逆手順で取り付けます。
12V車は、アース線の取り付けを忘れないで下さい。



△注意：必ず規定トルクを守ること。

$$T = 8 \sim 10 \text{ N} \cdot \text{m} (0.8 \sim 1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

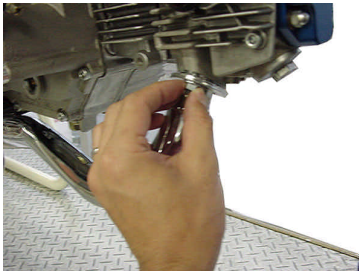
4. 右側リヤショック上部のピボットナットを取り外し、キット内のピボットナットを取り付け、指定トルクで締め付けます。
トルク：2.5～3.4 N・m (2.5～3.5 kgf・m)



5. エキゾーストポート部の古いエキゾーストガスケットを外し、キット内の新品のエキゾーストガスケットを取り付けます。



6. エキゾーストパイプをエキゾーストポートに差し込み、STDのナット2個を用いて取り付け、仮締めします。



7. サイレンサーCOMP. のジョイント部にクランプバンドを取り付け、エキゾーストパイプにサイレンサーCOMP. をストッパーに当たるまで差し込みます。このとき、バンド、ナットは締め付けしないで下さい。



8. キット内のサイレンサーステーをフランジソケットキャップスクリュー、フランジナットを使用して取り付け、仮締めします。フランジソケットキャップスクリュー 8 x 20 はサイレンサー側のステーに使用します。使用するリヤショックアブソーバーによってはエキゾーストパイプとの距離が近くなる場合があります。その際は、キット内のブレンワッシャをピボットナットとサイレンサーステーの間に入れて取り付けて下さい。

ワッシャ



9. エキゾーストポート部のナット2個を指定トルクまで締め付けます。2個のナットは、必ず均等に締め付けて下さい。
トルク：8 ~ 12 N・m (0.8 ~ 1.2 kgf・m)
10. サイレンサー部のフランジソケットキャップスクリューを指定トルクで締め付けます。
トルク：24 N・m (2.4 kgf・m)
11. サイレンサー部のクランプバンドを締め付けます。
トルク：6 N・m (0.6 kgf・m)
12. サイレンサーのネームプレート及びJMCAプレートの保護フィルムを剥がします。
13. マフラーについた油污等をよく拭き取ります
14. エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。
警告：必ず換気の良い場所で行って下さい。

走行するにあたり 服装

運転者は必ずヘルメットを着用して下さい。これは、法令でも定められています。ヘルメットの着用は、あごひもを確実に締めるなど、正しく行って下さい。

保護具や保護性の高い服を着用して下さい。

- ・フェイスシールドまたはゴーグルの使用
- ・くるぶしまで覆い、かかとのある靴の着用
：二輪車用ブーツが望ましい
- ・摩擦に強い皮製の手袋の着用
- ・長ズボンと長袖のジャケットの着用
：明るく目立つ色の動きやすい服装で体の露出の少ないものを着用して下さい。
：すその広いズボンや袖口の広いジャケットは、ブレーキやチェンジ操作の邪魔になり思わぬ事故の原因にもなりますので避けて下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>